

競 技 注 意 事 項

1 競技規則について

本競技会は2021年度日本陸上競技連盟規則、並びに本競技会要項及び競技注意事項（本注意事項）により実施する。

2 競技場の入退場及び競技者受付について

- (1) 競技は無観客で行う。会場内に入場できる者は、競技者・チーム関係者・大会スタッフ及び主催者より特に認められた者のみとする。
- (2) 本競技会に来場する者は全員、東京陸協ホームページより、「体調管理チェックシート」をダウンロードし、記入をしておく。その際、検温については、競技会当日を含む8日間の検温結果を必ず記入すること。
- (3) 高校生、中学生の競技会出場者は、「保護者同意書」を東京陸協ホームページよりダウンロードし、事前に保護者に記入してもらうこと。
- (4) 当日は、マスク、個人用シート、個人用タオル、ゴミ袋を持参すること。
- (5) 競技者受付開始時刻は8:00とする。
- (6) 競技者、チーム関係者は入場の際に、手指消毒及び検温を行う。
- (7) 入場後、競技者及びチーム関係者は各自、事前に記入した「体調管理チェックシート」及び「保護者同意書」（高校生、中学生競技者のみ）を受付に提出し、ADカードを受け取ること。「体調管理チェックシート」（及び「保護者同意書」）を提出しない者については入場を認めない。また、アスリートビブス及びプログラムについては団体ごとにTICにて受け取ること。
- (8) プログラムに記載ミス（氏名、学年、所属等）があった場合には、出場する競技の2時間前までにTICに申し出ること。

3 新型コロナウイルスの感染拡大防止

- (1) 体調がよくない（例、発熱、咳、咽頭痛などの症状がある）場合は来場を見合わせる。
- (2) 以下の事項に該当する場合は、来場及び競技への参加を認めない。
 - ・当日の体温が37.5℃以上あり、強い倦怠感と息苦しさがある。
(入場時、非接触での検温を実施する。37.0℃以上は再検査を行い、37.5℃以上の場合に入場を認めない。)
 - ・同居家族や身近な知人が感染している、または感染が疑われる状態にある場合。
 - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある。
 - ・大会開催日の3週間前の時点、もしくはそれ以降にPCR検査もしくは抗原検査で陽性反応があった。
- (3) 来場にあたっては、マスク・タオルを持参し、運動時を除いては原則としてマスクを着用すること。
- (4) 石けん等を用いた手洗い・手指消毒、洗顔を行うこと。
- (5) ウォーミングアップ・招集等については競技役員の指示に従い、ソーシャルディスタンスを確保すること。
- (6) 競技用具使用後は、手洗いまたは手指の消毒を行うこと。
- (7) 飛沫拡散を防ぐ為声を出しての応援はしないこと。また集団での応援や大声・近距離での会話を避けること。
- (8) 更衣室の滞在は短時間にすること。

- (9) 飲食等の際は感染リスクが高くなる為、換気の良い場所でソーシャルディスタンスを保持し、短時間で済ませること。
- (10) タオル、ペットボトル、コップ、皿、袋等の共用を控え、個人用を用意すること。
- (11) ゴミは各自で持ち帰ること。
- (12) 競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者（東京陸上競技協会）に報告すること。

4 ウォーミングアップについて

- (1) ウォーミングアップは、本競技場内で行うことができる。
- (2) 競技区域内に入場できるのは、競技者のみとし、指導者・引率者等の立入は認めない。
- (3) 競技区域内でのウォーミングアップは、本競技会に参加する競技者に限定する。(必ず競技者用のADカードを身につけること)
- (4) ウォーミングアップはすべて競技役員の指示に従い、指定された場所・時間の範囲内で事故防止に万全を期して行うこと。ただし、競技運営上、一時的に制限することがある。
- (5) 周回レースが行われていない時間帯については、バックストレートを開放する。
- (6) スタートの練習（スターティングブロックを設置する。）は、以下のとおりとする。

スタート練習時間	場所
9:00～10:20	ホームストレート（3～6レーン）
12:30～12:50	ホームストレート（1～3レーン）
13:00～13:40	バックストレート（6～8レーン）

ハードルの設置については、以下のとおりとする。

競技種目	ハードル設置時間	場所
少年共通男子 110mH (0.991m)	9:00～10:20	ホームストレート (7・8レーン)
少年A男子 300mH (0.914m)	9:00～10:20	バックストレート (8レーン)
少年A女子 300mH (0.762m)	9:00～10:20	バックストレート (7レーン)
成年男子 110mH (1.067m)	12:30～12:50	ホームストレート (4レーン)
少年共通男子 110mH (0.991m)	12:30～12:50	ホームストレート (5・6レーン)
成年女子 100mH (0.838m)	12:30～12:50	ホームストレート (7レーン)
少年B女子 100mH (0.762m/8.5m)	12:30～12:50	ホームストレート (8レーン)

- (7) フィールド競技の練習は競技役員の指示に従って、招集完了後に各々の競技場所で行うこと。

- (8) ウォーミングアップに必要な用器具は主催者が準備するが、持参した個人の用器具も使用できる。ただし、破損・紛失等に関しては一切責任を負わない。またウォーミングアップ中の荷物は、各個人が責任を持って管理すること。

5 招集について

- (1) 招集所の設置場所は、100mスタート地点後方とする。
- (2) 招集所において、競技者は必ずマスクを着用すること。
- (3) 各競技の招集開始時刻・招集完了時刻は、タイムテーブルに記載のとおりとする。
- (4) 招集の方法
 - ① 所定の招集時刻（開始・終了時刻はタイムテーブルに記載）に招集所で競技者係による招集を受けること。代理人が受けることは認めず、時間内に受けない場合には当該種目を棄権したものとして処理する。
なお、招集時にアスリートビブス・靴・スパイクピンのチェックを行う。また、トラック競技に出場する競技者・チームは腰ナンバー標識を受け取ること。
 - ② ビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技区域内に持ち込むことはできない。
 - ③ 棒高跳の招集は競技実施場所にて行う。

6 アスリートビブスについて

- (1) アスリートビブスは主催者が2枚配付する。
- (2) アスリートビブスはそのままの大きさと胸と背部に確実に固定すること（跳躍競技については胸または背部どちらかでよい）。
- (3) トラック競技に出場する競技者に、腰ナンバー標識を交付する。右側の腰の高い位置（ランニングパンツに装着のこと。上衣への貼付は不可）に、記載の数字が身体の本横の位置となるよう注意してつけること。

7 競技及び競技方法について

- (1) トラック競技
 - ① トラック競技の計時はすべて写真判定装置を使用する。
 - ② レーン順はプログラム記載どおりとする。
 - ③ 短距離走では、競技者の安全確保のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーン（曲走路）を走ること。
 - ④ 予選のあるトラック競技の決勝の組合せ及びレーン順は、東京陸上競技協会の記録携帯速報サイトにて発表する。
 - ⑤ ハードルの高さは以下のとおりとする。

	成年男子	成年女子	少年共通男子	少年A男子	少年A女子	少年B女子
110mH	1.067m		0.991m			
100mH		0.838m				0.762m
300mH				0.914m	0.762m	

(2) フィールド競技

- ① 跳躍種目及びやり投の競技者は、助走路の外側（走高跳は助走路内）に主催者が用意したマーカーを2個まで置くことができる。また、砲丸投についてはサークル直後に主催者が用意したマーカーを1つだけ置くことができる。
- ② 成年男子走高跳のバーの上げ方は、優勝が決まって最後の1人となるまでは以下のとおりとする。
(ただし、天候等の状況により変更することもある)

種目	練習	1	2	3	4	5	6	
男子走高跳	1m85 2m00	1m90	1m95	2m00	2m03	2m06	2m09	以降3cm刻みとする。

- ③ 成年女子走高跳、成年女子棒高跳の最初のバーの高さは出場する競技者との協議により決定する。
- ④ 投てき用具は、以下の規格を用いる。
少年B男子砲丸投5.000kg
少年B女子砲丸投4.000kg

(3) 抗議について

競技の結果または競技進行中に起きた競技者の行為に関する抗議は、競技結果がアナウンスで正式発表されてから30分以内（同一日に次のラウンドがある場合は15分以内）に、競技者自身または代理人あるいはチームを代表する者がTICに申し出ること。審判長が再度検証し、担当総務員を通じて裁定を伝える。

(4) 助力

- ① 競技者が競技場所を離れる場合は、競技役員に申し出なければならない。
- ② フィールド種目に出場している競技者に対して競技区域外（スタンド）にいる者が録画した映像を見せることは助力にはならないが、競技区域外（スタンド）から見せることに限定され、録画した機材（スマートフォン・ビデオカメラ等）を競技区域内にいる競技者が手に持って見た場合は助力とみなす。

8 用器具について

競技用器具は、主催者が用意したものに限る。ただし、棒高跳用ポールは、個人所有のものを持参して使用すること。

9 競技用靴について

- (1) スパイクピンの長さは、9mm以内とし、走高跳・やり投は12mm以内とする。いずれの場合もスパイクピンの数は11本以内とする。
- (2) WAが承認したシューズリストでNoと記載されている靴については使用ができないので、各自で確認しておくこと。
[https://www.worldathletics.org/download/download?filename=d72ad290-5541-4326-ae98-c7220d148850.pdf&urlslug=World%20Athletics%20Shoe%20Compliance%20List%20\(as%20at%2026%20February%202021\)](https://www.worldathletics.org/download/download?filename=d72ad290-5541-4326-ae98-c7220d148850.pdf&urlslug=World%20Athletics%20Shoe%20Compliance%20List%20(as%20at%2026%20February%202021))
- (3) 靴底の厚さについては、TR5に準じる。規定を超える靴での出場は認めない。
- (4) 使用された靴に関して審判長が疑義を抱いた場合、競技終了後、使用した靴の提出を求めることがある。

10 大会主催者の免責事項について

本競技会は競技者及び競技役員に対する団体総合補償（保険）加入している。但し、引率者と指導者については加入していないので、対象外となる。

【保険会社】 Chubb 損害保険株式会社

【補償内容】 熱中症、食中毒にプラスして今回新型コロナウイルス感染症（判定された場合）を含んだ団体総合補償（保険）へ加入

- ・ 競技者 死亡・行為障害：300万円
- 入院（180日限度1日あたり）：3000円
- 通院（90日限度1日あたり）：2000円

【連絡先】 〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町1-28-1 武井ビル5F

公益財団法人 東京陸上競技協会 事務局

TEL 03-3203-6123 FAX 03-5292-0196

大会主催者は競技会に関わる全ての人の感染に対するいかなる責任も負わない。

11 個人情報の取り扱いについて

提出していただく個人情報は、感染症予防対策目的である。

【提出いただく書類】「体調管理チェックシート」「保護者同意書」

個人情報については、保健所・医療機関等の第三者への提供がありうる。大会終了後から1ヶ月の保管期間をおいた後、主催者が適正かつ速やかに廃棄する。

12 その他

- (1) 2021年度の日本陸上競技連盟競技規則修正点について、特に注意すること。
- (2) 競技中の応援・助言（指導）は、競技場内のスタンドからのみ行うことができる。
- (3) 競技中の事故については主催者で応急処置をするが、以後の責任は負わない。
- (4) 主催者で預かった物品については一時保管するが、その他の盗難および紛失に関しては一切責任を負わない。
- (5) 記録はその都度、アナウンス及び記録結果携帯速報サイトに発表する。
- (6) 届けられた遺失物については、競技会終了時までTICで保管する。
- (7) 記録証は1部300円で発行する。希望者はTICに申し出ること。ただし、受付は15:00までとする。
- (8) 提出書類等については以下のとおりとする。

	提出書類等	配付・提出先	提出締切時刻
1	プログラム訂正届	TIC	競技開始時刻の2時間前まで
2	抗議申立（口頭）	TIC	正式記録発表後30分まで （次のラウンドがある場合）15分まで

東京陸上競技協会の記録結果携帯速報サイトをご利用ください。

競技終了後に、次のサイトにアクセスすれば、ご覧になれます。

<http://gold.jaic.org/jaic/member/tokyo/top.htm>

QRコードもご利用下さい。

競技会コード 21 13 0008 競技場コード 133190

